



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場会社名 愛知時計電機株式会社 上場取引所 東・名
コード番号 7723 URL <https://www.aichitokei.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 國島 賢治
問合せ先責任者(役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 丸山 寛 (TEL) 052-661-5151
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	41,587	6.9	3,345	45.6	3,880	41.8	2,844	42.0
2025年3月期第3四半期	38,918	4.4	2,296	△23.1	2,737	△19.5	2,002	△21.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 4,259百万円(100.4%) 2025年3月期第3四半期 2,125百万円(△45.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	184.79	—
2025年3月期第3四半期	130.30	130.25

(注) 2026年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	64,910	49,782	76.7
2025年3月期	62,720	46,789	74.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 49,782百万円 2025年3月期 46,789百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2026年3月期	—	45.00	—		
2026年3月期(予想)				68.00	113.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※詳細につきましては、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	57,660	6.2	4,640	17.8	5,160	8.3	4,620	30.7
								300.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※詳細につきましては、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	15,420,000株	2025年3月期	15,420,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期3Q	18,347株	2025年3月期	37,622株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年3月期3Q	15,395,239株	2025年3月期3Q	15,370,255株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、個人消費や設備投資を中心に持ち直しの動きがみられました。しかしながら、物価上昇の継続に加え、中国経済の先行き懸念、米国の通商政策による影響など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、公共投資及び民間設備投資は底堅く推移しているものの、新設住宅着工戸数は減少傾向が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、2024年5月に公表しました2024年度から2026年度までの3ヵ年を対象期間とした「中期経営計画2026」の基本戦略「市場・事業領域の拡大」、「基盤事業の競争力強化」及び「企業価値の向上」に基づき、各重点施策を推進してまいりました。

こうした背景の中で、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、国内外の需要が堅調に推移したことから、前年同四半期比6.9%増収の415億8千7百万円となりました。利益面につきましては、増収効果のほか、売上製品構成がプラスに寄与したことなどから、営業利益は前年同四半期比45.6%増益の33億4千5百万円、経常利益は前年同四半期比41.8%増益の38億8千万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比42.0%増益の28億4千4百万円となりました。

事業部門別の状況は次のとおりであります。

(計測器関連事業)

売上高は、前年同四半期比6.9%増の415億4千6百万円となりました。各分野別の状況は次のとおりであります。

ガス関連機器

LPガス関連は、家庭用LPガスメーターの取替需要が上昇に転じたほか、データ配信サービス「アイチクラウド」関連製品も引き続き堅調に推移したことから増加となりました。都市ガス関連は、合弁会社設立の効果もあり中国向け輸出は増加したものの、国内市場は減少となりました。その結果、ガス関連機器の売上高は前年同四半期比3.5%増の204億6千8百万円となりました。

水道関連機器

国内は民間市場を中心に堅調に推移したほか、スマートメーター関連製品も加わり増加しました。輸出も北米向け水道メーターを中心に増加となりました。その結果、水道関連機器の売上高は前年同四半期比7.7%増の151億2千2百万円となりました。

民需センサー・システム

当社のコア技術を活かした電磁流量計や超音波流量計を中心とした液体・気体の各種センサーとシステムを、工場における省エネ・省資源管理や環境対策に向けて拡販を進めました。欧州向けの流量センサーが増加したものの、国内市場が減少し、民需センサー・システムの売上高は前年同四半期比0.8%減の19億7千7百万円となりました。

計装

大口物件の確保により受注拡大を図るべく、営業体制の充実や提案力・施工能力の強化などを従前から推し進めてまいりました。堅調な受注に加え、前期からの年度またぎ物件の工事が進行し、売上高は前年同四半期比29.7%増の39億7千8百万円となりました。

(特機関連事業)

特機

売上高は、概ね前年同四半期並みの4千1百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における四半期連結貸借対照表の前連結会計年度末比増減は以下のとおりとなりました。

流動資産は、製品及び仕掛品が増加したものの、現金及び預金が減少したことなどから10億1千万円減少し、371億7千9百万円となりました。固定資産は、有形固定資産の取得や株価上昇に伴い投資有価証券が増加したことなどにより32億円増加し、277億3千万円となりました。この結果、総資産は21億8千9百万円増加し、649億1千万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金が5億2千5百万円減少したことや、未払法人税等が6億6千4百万円減少したことなどから、8億3百万円減少し、151億2千7百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が17億1百万円増加したことなどから、29億9千3百万円増加し、497億8千2百万円となりました。

この結果、自己資本比率は76.7%となり、前連結会計年度末と比べて2.1ポイント増となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、売上高は国内外の需要が堅調に推移し計画を上回る見通しです。利益面につきましても、増収効果のほか、売上製品構成がプラスに寄与したことに加え、投資有価証券売却益が特別利益に計上される見込みであることから増加が見込まれます。今後の動向等を精査した結果、通期の業績が、連結売上高、利益面ともに当初予想水準を上回るものと見込まれ、2025年5月9日に開示した通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

なお、当社は、安定配当を継続しつつ、財務および投資計画などを勘案したうえで、業績に応じて株主還元を行っていく方針であります。また、2024年5月に公表しました2024年度から2026年度までの3ヵ年を対象期間とした「中期経営計画2026」では、本計画期間中に配当性向40%への引上げを目指しております。

これらの方針に基づき、今回の業績予想修正を踏まえ、2026年3月期期末配当予想を前回予想の1株当たり45円から23円増配し68円に修正いたします。これにより当期の年間配当金予想は、1株当たり90円から113円となります。

今後も、将来の成長に向けた積極的な研究開発投資や設備投資などとともに、資本効率の改善と適切な株主還元策を図るよう努めてまいります。

①2026年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 56,920	百万円 4,610	百万円 5,010	百万円 3,670	円 銭 238.58
今回修正予想(B)	57,660	4,640	5,160	4,620	300.35
増減額(B-A)	740	30	150	950	
増減率(%)	1.3%	0.7%	3.0%	25.9%	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	54,286	3,940	4,764	3,533	229.87

②配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2025年5月9日)	円 銭	円 銭 45.00	円 銭 90.00
今回修正予想		68.00	113.00
当期実績	45.00		
前期実績 (2025年3月期)	35.00	40.00	75.00

※上記の業績予想および配当予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績および配当は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,268	8,207
受取手形、売掛金及び契約資産	10,854	9,995
電子記録債権	3,093	3,908
製品	1,753	2,188
仕掛品	11,359	12,219
原材料及び貯蔵品	341	251
その他	521	408
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	38,190	37,179
固定資産		
有形固定資産	9,094	10,298
無形固定資産	67	53
投資その他の資産		
投資有価証券	9,145	11,570
その他	6,228	5,815
貸倒引当金	△4	△8
投資その他の資産合計	15,368	17,378
固定資産合計	24,530	27,730
資産合計	62,720	64,910
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,889	3,364
電子記録債務	2,494	2,358
短期借入金	700	666
未払法人税等	975	310
製品保証引当金	—	509
役員賞与引当金	53	34
その他	3,143	2,890
流動負債合計	11,255	10,133
固定負債		
長期借入金	—	34
退職給付に係る負債	4,515	4,474
資産除去債務	6	6
その他	154	479
固定負債合計	4,676	4,993
負債合計	15,931	15,127

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,218	3,218
資本剰余金	322	334
利益剰余金	36,796	38,333
自己株式	△59	△28
株主資本合計	40,278	41,857
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,650	5,351
為替換算調整勘定	940	751
退職給付に係る調整累計額	1,919	1,821
その他の包括利益累計額合計	6,510	7,925
純資産合計	46,789	49,782
負債純資産合計	62,720	64,910

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	38,918	41,587
売上原価	30,317	31,377
売上総利益	8,600	10,209
販売費及び一般管理費	6,304	6,864
営業利益	2,296	3,345
営業外収益		
受取配当金	273	327
その他	234	242
営業外収益合計	508	570
営業外費用		
支払利息	4	6
投資有価証券評価損	43	—
不動産賃貸費用	7	7
その他	12	21
営業外費用合計	68	35
経常利益	2,737	3,880
税金等調整前四半期純利益	2,737	3,880
法人税、住民税及び事業税	456	875
法人税等調整額	277	159
法人税等合計	734	1,035
四半期純利益	2,002	2,844
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,002	2,844

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	2,002	2,844
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	159	1,701
為替換算調整勘定	56	△189
退職給付に係る調整額	△93	△97
その他の包括利益合計	122	1,414
四半期包括利益	2,125	4,259
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,125	4,259

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、全セグメントに占める「計測器関連事業」の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	766百万円	789百万円